

平成27年第3回定例会 9月7日

○議長 宮城清政君 再開します。午前に引き続き、各部長より説明を求めます。経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 次に、経済建設部各課にかかる平成26年度一般会計歳入歳出決算状況について、決算書及び決算調書によりご説明いたします。まず、まちづくり振興課についてでございます。決算調書の195ページからとなっております。収入未済額については、繰越明許分以外はなく、不納欠損についてもございませんでした。

続きまして203ページをお願いいたします。予算額と調定額に100万円以上の差があるものについては、14款2項5目6節。沖縄振興公共投資交付金148万1,520円は、国場川整備工事にかかる町道3号線橋梁整備負担金において、沖縄県が施工する対象工事等が当初より減少したことによる負担額の減によるものです。歳出50万円以上の不用額につきましては、5款1項1目7節。賃金102万8,331円は、道路・公園清掃員を時間外勤務手当で当該年度は台風襲来に伴う休日出勤が少なかったことによるものとなっております。

続きまして、都市整備課関係についてご説明いたします。決算調書の204ページからとなっております。収入未済額については、繰越明許分以外はなく、不納欠損についてもございません。続いて231ページをお願いいたします。予算現額と調定額に100万円以上の差があるものについてはございません。歳出50万円以上の不用額につきましては2件ございます。1件目が8款2項3目13節。委託料50万円については、石油貯蔵施設立地対策整備において実施設計委託が不用になったことによるものです。この不用額につきましては、本来でありましたら年度末の時点で補正減すべきでしたけれども50万の金額に対する誤りがございまして今回手続きが漏れたことによるものでございます。今後このようなことがないように気を付けて執行してまいりたいと考えております。2件目は、8款4項2目15節。工事請負費94万1,200円については、黄金森公園整備工事の入札残と花・水・緑の大回廊公園工事における入札残となっております。国土事務所で対応しております高速道路の耐震補強に伴う花・水・緑の大回廊公園の地場とそういった内容の復元による単独費用でございすけれども、国道と南風原町との対応協議に年度末まで時間がかかったことにより、補正減の時期を逸したことによるものでございます。

続きまして、産業振興課についてご説明いたします。決算調書236ページからとなっております。収入未済額については、明許繰越分以外はなく、不納欠損もございませんでした。続いて253ページをお願いいたします。予算額と調定額に100万円以上の差があるものについてもございません。歳出50万円以上の不用額については、3件ございます。1件目の5款1項1目13節。委託料は、雇用した失業者が事業途中で退職し、新規で雇用するまでに時間を要したことや雇用者の選定に予定より多くの時間が取られ、ウェブ翻訳業務を断念したことによるものです。2件目の6款1項3目19節。負担金、補助及び交付金400万7,745円のうち266万2,000円は繰越明許費にて執行しました新規農業活性化事業の入札残となっております。3件目、7款1項2目13節。委託料285万5,358円のうち、99万8,689円は、やさしい観光地づくり推進事業において追加発注を予定しておりました機器に不具合が発見され、交換性のある別の機器を検討いたしましたが、それに代わる機器の対応ができなかったため

平成27年第3回定例会 9月7日

となっております。以上で、平成26年度、経済建設部にかかる決算概要の説明といたします。よろしくご審議のほどお願いします。